Wise FAXNET 2009.3

発行:株式会社ワイズ ワイズ公共データシステム(株)

連絡先 TFL 0269-65-4710 FAX 0269-65-4745 [URL] http://www.wise.co.jp/



送信枚数

金

25年

工事進行基準と「経審」

「工事契約に関する会計基準」が制定されたり、「中小企業の会 計に関する指針」が改正されたりして、工事進行基準が原則になる としても、中小の会社においては、従来通り、工事完成基準で会計 処理をすることが認められないわけではありません。そこで、今回 は工事完成基準を継続した場合の「経審」への影響を改正された「経 審」を分析する中で考えてみましょう。

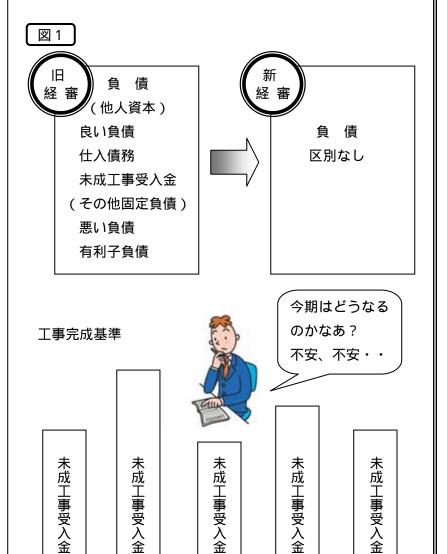
新しい「経審」の特徴のひとつに負債に対する考えを変更してい る点が挙げられます。旧「経審」は、資産を資金の運用、負債純資 産を資金の調達という観点から、負債を他人資本と位置づけ、負債 を良い負債と悪い負債に分けています。(図1)(この点に関しては WiseFAXNET2008.01 < 小さく小さく小さくなあれ > 参照)良い負 債は、仕入債務(支払手形、工事未払金、買掛金)と未成工事受入 金です。悪い負債は、有利子負債(短期借入金、コマーシャル・ペ ーパー、長期借入金、社債、受取手形割引高)です。他人資本のう ち、利息のつかないものはいいけれども、利息のつくものはいけな いという考えです。しかし、新「経審」ではそうした区別がありま せん。負債=他人資本という考えは影をひそめ、負債は文字通り債 務で返済すべきものという考えになりました。どんな負債であって も少ない方がいいという考えです。負債は「悪」という考えでもっ とも影響を受けたのが未成工事受入金です。未成工事受入金は、負 債であってもいずれ収益に振り替えられるものです。 支払手形や工 事未払金のようにいずれ返済すべき債務とは違います。 そういう点 で、未成工事受入金を「悪」と決めつけるのに異論のある人も多い と思われます。

しかし、現在、原則的に採用されようとしている工事進行基準で はこの問題は解決されます。工事進捗度に応じた工事収益以上に工 事代金を前受けすることはあまりないと思われますので、工事進行 基準で会計処理をすれば、通常、未成工事受入金の残高はゼロにな ります。したがって、決算期末の未成工事受入金残高を気にする必 要がありません。新「経審」は、工事進行基準を前提に作られてい るようにも見えます。

それでは、今後も工事完成基準で会計処理をしている場合にはど うなるでしょうか。改正後の「経審」において、決算期末の未成工 事受入金残高によって Y 点 (経営状況)の点数が変わってきます。 しかも、受注した工事の工期によっては、決算期末において仕掛工 事が増えて、結果として、未成工事受入金が増える場合がありま す。<u>未成工事受入金が増えると、負債回転期間(X2)、総資本総利</u> 益率(X3)、自己資本比率(X6)が悪くなります。この未成工事受入 金はコントロールできませんので、大きな不安要素となります。

望ましい会計処理が、原則、工事進行基準に変更される中で、 今後も工事完成基準を続けるか否か、仕掛工事の少ない時期に決 算期を変更して工事完成基準を続けるか、あるいは、工事進行基 準を原則とするのか、自社の方向性をしっかりと定めなくてはな

> WISENET編集部 松 村 清(税理士)



重要 Wise FAXNET メール配信移行のお知らせ

平素よりご愛読頂き誠にありがとうございます。本 FAXNET ですが、 本年7月号よりメールでのご案内に完全移行させて頂くこととなりました。 配信登録頂いた方々には、経審や建設業関連ニュースをいち早くお届け しております。大変お手数ではございますが、この機会に是非弊社 HP よりご登録頂くことをお奨め致します。尚、既にメールアドレスをお知らせ 頂いている方につきましては、順次弊社にてご登録させて頂きます。 何卒ご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

送信先宛名変更(右欄に変更後の宛名をご記入ください) 今後「Wise FAXNET」送信不要

FAX 送信はこちらまで

0269-65-4745

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回 登録時と変更のない場合には、貴社名とご担当者名、TEL のみをご記入下さい。

23年

24年

貴計名

21年

ご担当者様 ご役職・部署名 TEL FAX

22年

今後メールでの送信をご希望される場合は下記にアドレスをご記入下さい。 e-mail

「WISE FAXNET」は建設業業務支援ソフト「Wisdom(ウィズダム)」ユーザー様、ワイズ公共データシステム(株)に経営状況分析申請を頂いたお客様、又は資料のご請求 を頂きましたお客様及び研修会で名刺交換をさせていただきました皆様等に経審に関する最新情報、経審書類作成のワンポイントを紹介、月一回の発行となります。 内容に関するお問い合わせ、バックナンバーの請求(99年2月号~)は弊社までご連絡下さい。弊社ホームページよりバックナンバーのダウンロードができます(3月号 は3月31日より可能)。ログイン[Dは「1921」です。入力後、[ログイン]ボタンをクリックして下さい。 ワイズホームページ http://www.wise.co.jp/